



PORSCHE



ニュー718 GTS 4.0モデル およびニューマカンGTS プレスキット

プレスキット

目次

ハイライト

PDKを備えた718ボクスターGTS 4.0と718ケイマンGTS 4.0 4

概要

**ポルシェデュアルクラッチトランスミッションが
718フラグシップモデルにも搭載** 5

エンジンおよびトランスミッション

最高出力400PSの高回転型高性能エンジン 7

シャシーおよびアシストシステム

傑出したハンドリングのためのドライビングダイナミクス 10

デザインおよびインテリア装備

エクスクルーシブなパッケージの卓越したスポーツ性 13

燃料消費量およびCO₂排出量

718ボクスターGTS 4.0:燃料消費量 – 14.7リッター/100km(市街地)、8.5リッター/100km(郊外)、10.8リッター/100km(複合):CO₂排出量 246g/km

718ボクスターGTS 4.0 (PDK):燃料消費量 – 13.0リッター/100km(市街地)、7.6リッター/100km(郊外)、9.6リッター/100km(複合):CO₂排出量 219g/km

718ケイマンGTS 4.0:燃料消費量 – 14.7リッター/100km(市街地)、8.5リッター/100km(郊外)、10.8リッター/100km(複合):CO₂排出量 246g/km

718ケイマンGTS 4.0 (PDK):燃料消費量 – 13.0リッター/100km(市街地)、7.6リッター/100km(郊外)、9.6リッター/100km(複合):CO₂排出量 219g/km

EUモデルに関する情報。

燃料消費量およびCO₂排出量の数値は、新しい「乗用車等の国際調和排出ガス・燃費試験法」(WLTP)を使用して計算されました。ここから計算されたNEDCの数値は当分の間継続して明記されます。これらの数値は、これまで使用されてきたNEDC測定手順に基づいて計算された数値と比較することはできません。新型乗用車の正式な燃料消費量および詳しいCO₂排出量の詳細については、「新型乗用車の燃料消費量、CO₂排出量および電力消費率に関するガイドライン」を参照してください。これは、すべての正規販売店およびDeutsche Automobil Treuhand GmbH(DAT)から無料で入手することができます。

ハイライト

PDKを備えた718ボクスターGTS 4.0と718ケイマンGTS 4.0

パワフルな4リッター自然吸気エンジン

最高出力294kW(400PS)を発生する水平対向6気筒エンジンは、特にダイレクトなレスポンスとリニアな出力特性が感動をもたらします。デュアルクラッチトランスミッション仕様車の0-100km/h加速タイムは4.0秒、最高速度は288km/hに達します。

ダイナミックなコンビ

GTSモデルは純粋なスポーツカー体験と優れた日常の使いやすさの組み合わせが特徴です。Sモデルを37kW(50PS)上回る出力を備えた新世代718 GTSは、718スパイダーと718ケイマンGT4の直下に位置づけられています。

精確なハンドリング

標準装備のポルシェアクティブサスペンションマネジメント(PASM)スポーツサスペンションは、車高を20mm低く設定します。2段階の調整が可能なポルシェスタビリティーマネジメント(PSM)は、非常に俊敏な走行特性を保証します。

エクスクルージブで魅力的な標準装備パッケージ

ダークアルカンターラ インテリア、20インチ 718スポーツ ホイール、PASMシャシー、スポーツエグゾーストシステム、高解像度7インチタッチディスプレイを備えたポルシェコミュニケーションマネジメント(PCM)、およびスポーツクロノパッケージが標準装備に含まれます。

パワフルなブレーキ

高性能ブレーキシステムは、サーキットにも適しています。超高性能タイヤが大きなグリップ力を提供します。

概要

ポルシェデュアルクラッチトランスミッションが718フラグシップモデルにも搭載

ボクスターおよびケイマン718 GTS 4.0の両バージョン、およびトップモデルの718スパイダーと718ケイマンGT4でも、オートマチックトランスミッションの選択が可能になりました。PDKではギアシフト中に加速が中断されることはないため快適性が向上し、加速性能が高まります。最高出力309kWを発揮するGTモデル(718スパイダーと718ケイマンGT4)の0-100km/h加速タイムは、マニュアルトランスミッション仕様車を0.5秒上回る3.9秒で、13.4秒(0.4秒上回る)で200km/hに達します。最高出力294kW(400PS)の718ケイマンGTS4.0と718ボクスターGTS4.0も、0-100km/h加速タイムがマニュアルトランスミッション仕様車を0.5秒上回る4.0秒で、13.7秒(0.4秒上回る)で200km/hに達します。

718 GTS 4.0モデルでは、標準装備のスポーツクロノパッケージが4つのドライビングモード(ノーマル、スポーツ、スポーツプラス、インディビジュアル)に応じてPDKのギアシフト特性を調整します。スポーツモードにすると、さらに高速でギアシフトします。オートマチックスロットルブリップによって素早くシフトダウンし、シフトポイントを最適化して加速をサポートします。いっそうスポーティーなスポーツプラスモードにすると、最高の性能を発揮するように調整され、水平対向6気筒自然吸気エンジンの回転特性をフル活用します。スポーツプラスに統合されるローンチコントロールは、静止状態からのフル加速を容易にします。

モードスイッチの中央にあるスポーツレスポンススイッチを使用すると、現在のドライビングモードに関係なく、エンジンとトランスミッションの性能を20秒間最大限に引き出すことができます。モータースポーツにインスパイアされたこの機能は、追い越し時など素早い加速が必要な際に役立ちます。

フラグシップモデルの718スパイダーと718ケイマンGT4は、ドライビングモードにGTバージョンならではの特徴を備えており、PDKのスポーツスイッチを使用して最高の性能を発揮するようにプログラムすることができます。911 GT3のデザインを反映したオートマチックセクターレバーは、感動的なGT体験をもたらします。4リッター自然吸気エンジン718の全バージョンのPDKの7速ギアは、ショートレシオを備えます。

さらに、718スパイダーと718ケイマンGT4のPDKバージョンは、機械式リアディファレンシャルロックが強化されており、トラクションモードとオーバーランモードで30%と37%のロック値が得られます（マニュアルトランスミッションは22%と27%）。トラクションだけでなく、前後方向と横方向のダイナミクスにもプラスの効果をもたらし、ドライビングプレジャーを高めます。

強化された新型ポルシェの装備

ポルシェ718ファミリーは、多くの新装備を備えた2021年モデルを発売します。高品質のRace-TEX素材がアルカンターラファブリックに取って代わります。レーシングシートのカバーに使用されているこの新素材は、高度の通気性と、優れたサポートを提供します。

GTモデルの718ケイマンGT4と718スパイダーのカラーレンジに鮮やかな専用塗装仕上げのパイソングリーンが追加されます。以前は718ケイマンGT4のみに用意されていたオーラムの20インチホイールが718スパイダーでも利用可能になっています。標準装備の超高性能タイヤの代わりに、同サイズの通常のサマータイヤを装着するオプションもあります。

エンジンおよびトランスミッション

最高出力400PSの高回転型高性能エンジン

ニュー718 GTS 4.0モデルの心臓部は、4リッター水平対向6気筒自然吸気エンジンです。最高出力294kW(400PS)のこのエンジンは、Sモデルの4気筒ターボエンジンの最高出力を37kW(50PS)上回り、その特にダイレクトなレスポンス特性とリニアな出力特性で他を圧倒します。ニューGTSモデルのエンジンは、718ケイマンGT4および718スパイダーのものと基本的に同じです。このボクサーエンジンは、現行の911カレラ モデルシリーズのエンジンと同じシステムをベースにしています。最高出力には7,000rpmで到達し、電子リミッターは7,800rpmという高回転まで作動しません。最大トルクの420N・mは5,000~6,500rpmで発生します。駆動力は6速マニュアルトランスミッションで伝達され、スポーツモードではダイナミックスロットルブリップ機能が作動します。

このため、圧倒的な性能値を実現しています。718 GTS 4.0の両モデルの最高速度は293km/hに達します。0~100km/h加速性能については、6速マニュアルトランスミッションを装備した718 GTS 4.0はターボエンジンを搭載したSモデルより1/10秒勝り、100km/hまで4.5秒で加速します。また、0~200km/h加速はわずか14.1秒です。

新型2シーター718 GTS 4.0の6気筒ボクサーエンジンは高性能かつ高回転のエンジンで、卓越した効率性も誇ります。アダプティブシリンダーコントロールをはじめとした多くのテクノロジーが、718スパイダーおよび718ケイマンGT4の低燃費化および低排出ガス化を実現しています。1,600~2,500rpmで、負荷要求が100N・mまでである場合、2つのシリンダーバンクの1つのインジェクションを一時的に停止します。その場合、6気筒エンジンは、一時的に片方のシリンダーバンクのみの3気筒モードで稼働します。負荷が一定である場合、触媒コンバーターへの均一な負荷やフローを確保するために、シリンダーバンクは20秒毎に切り替えられます。わずかにサウンドのパターンが変化すること以外、ドライバーはこの切り替えを感じることはありません。しかし、その効果は明白です。アダプティブシリンダーコントロールは、1kmあたりのCO₂排出量を最大11g削減します。この機能は、スタート/ストップ機能とともに解除することができます。

ピエゾインジェクター採用のダイレクト フューエル インジェクション

燃焼室での混合気の生成は、微粒子の要件を満たします。高回転型エンジンとしては初めて、ピエゾ素子がダイレクト フューエル インジェクション (DFI) を制御します。これらは制御電圧をかけると膨張して、中央に配置されたインジェクターのインジェクションバルブを開放します。一方で電流がかかっていない場合は、素子が収縮してインジェクションバルブが閉じます。これにより、燃料噴射を精密に各行程に分割することが可能となり、燃焼がさらに精確に行われます。最大200barの燃料圧力で霧状に微粒子化された燃料が最適な噴射パターンで噴射され、シリンダー壁面の液滴の形成やすすの生成の可能性を減少します。その結果、燃費およびエミッションの削減と、6気筒エンジンの効率性の向上が実現しています。

可変インテークシステムが、燃焼室での高速な混合気形成を補助します。このシステムは2つのレゾナンスフラップを備えます。これらは、出力要件に応じて個別または同時に開き、エンジン回転数に合わせて吸気バルブに至る気柱の脈動の周期を調整します。これは、シリンダーの充填レベルを高め、その結果、さらにすぐれたトルク特性が得られます。

信頼性にすぐれた高回転コンセプト

6気筒自然吸気エンジンの高回転コンセプトは、4.0リッターボクサーエンジン向けに集中的に強化されたテクノロジーをベースにしています。機械的には、高張力鋼合金製の堅牢な鍛造クランクシャフト、慎重に幅を拡大したコンロッドベアリング、形状が最適化されたピストンロッド、および直径67mmの大径のクランクシャフトメインベアリングなどのコンポーネントによってシリンダーのピーク圧力に対応します。一体化されたドライサンプ潤滑システムも同じ目的のために採用されています。これにより、前後および横方向の加速が大きい状態でも、エンジンへの最適なオイル供給が可能となります。一体化された遠心ベーンタイプのサクシヨンポンプは、オイルと空気を分離します。また、ファインオイルセパレーターもエミッションおよび潤滑剤の消費量を低減します。堅牢なプラスチック製のオイルパンの重量は、同等の鋳造パーツと比較して36.5%減となっています。

エンジンの高回転域では、油圧式バルブクリアランス補正に対応したロッカアームによってバルブが作動します。電子式エンジン・マネジメントシステムは、負荷条件、エンジン回転数および温度範囲に応じてバリオカム機構が採用された4本のカムシャフトのタイミングを調整します。例えば、エグゾースト側のカムシャフトは、30°角までの範囲で調整されます。その結果、エンジンの全回転域で、傑出したドライバビリティと、高出力および大トルクが得られます。

ガソリン微粒子フィルターを装備したスポーツエグゾースト システム

718 GTS 4.0モデルには、718ケイマンGT4および718スパイダーと同じ2本出しテールパイプのスポーツエグゾースト システムが採用されています。その設計および大径のパイプにより排気の背圧が軽減され、パフォーマンスの向上につながっています。注目すべきディテールは、メインサイレンサーのアーチ型サドル構造で、これは中央部に配置されています。ダンパーコントロールにより、特に高回転域での自然吸気ボクサーエンジンの特徴的なサウンドが維持されています。これは、完全可変でエンジン特性によって制御され、エンジン温度および負荷条件に応じたカリスマ的なサウンドで、エモーショナルなドライビング体験にアクセントを加えます。

それと同時に、スポーツエグゾースト システムではガソリン微粒子フィルター (GPF) を使用することができます。アダプティブ シリンダー コントロール、高圧ガソリン直噴システムのピエゾインジェクターおよびスタート/ストップ機能が連携し、このシステムのEuro 6d-Temp排ガス規制への適合に貢献しています。2つのO₂センサーが、広帯域O₂制御システムを介してそれぞれのシリンダーバンクの排気ガス生成を個別に制御します。もうひとつのセンサーがそれぞれの触媒コンバーターによる汚染物質の浄化を監視します。GPFで必要な再生処理は自然に行われ、ドライバーが感じることはありません。※日本仕様はGPF非装着です。

ダブルマスフライホイールを備えた6速マニュアルトランスミッションを標準装備

6速マニュアルトランスミッションが6気筒自然吸気エンジンのパワーを後輪に伝達します。ダイナミックスロットルブリップ機能がシフトダウン時の車両の安定性を改善し、摩耗を軽減します。ドライビングダイナミクスに影響するパワートレインの挙動はPADM (ポルシェアクティブドライブトレインマウント) によって減衰されます。これらは伝達される振動を最低限に抑制します。718 GTS 4.0モデルには、911 GT3のダブルマスフライホイールが採用されています。

シャシーおよびアシストシステム

傑出したハンドリングのためのドライビングダイナミクス

718 GTS 4.0モデルのきわめてスポーティーなデザインは、ドライビングダイナミクスにも反映されています。ボクスターとケイマンは特に精確なハンドリング、俊敏なステアリングおよびレスポンスの高いコーナリングで他を圧倒します。標準装備のサスペンションでは、サーキットで使用に適した718ケイマンGT4の鋭さを省き、日常の使い勝手を優先しています。このため718 GTS 4.0の両モデルはサーキットでも日常使用でも体験できるダイナミクスとドライビング快適性を犠牲にすることなく完璧に組み合わせた純血種のスポーツカーです。

718 GTS 4.0の両モデルには、アダプティブダンピングシステムであるポルシェアクティブサスペンションマネジメント(PASM)とスポーツサスペンションが標準装備されます。このサスペンションでは、ボクスターおよびケイマンの車高を20mm低く設定しています。また、快適性を重視するドライバーのために、車高が-10mmのPASMスポーツサスペンションがオプションで用意されています。現代的なシャシーレイアウトと強化された高性能ブレーキシステムの組み合わせにより、スポーティーな硬さと長距離ドライブでの快適性の卓越したバランスを実現しています。

718ボクスターGTS 4.0および718ケイマンGTS 4.0に標準装備される他のパフォーマンスコンポーネントには、個別に選択可能なPSMスポーツモードに対応したポルシェスタビリティーマネジメント(PSM)、スポーツクロノパッケージおよびトラックプレジジョンアプリ、ポルシェアクティブドライブトレインマウント(PADM)およびリアディファレンシャル採用のポルシェトルクベクトリング(PTV)などが含まれます。

PSMは、ダイナミックなドライビングの限界域で車両を安定させ、高度な安全性を確保します。また、PSMは走行方向、車速およびヨーレートに加え横方向の加速も決定します。例えば、サーキットで718 GTS 4.0のさらなる限界を探りたいという野心的なドライバーのために、スポーツクロノパッケージにPSMスポーツモードが含まれています。完全制御のシステムと比較して、PSMが介入して保護するまで、垂直軸周りのより大きなヨーイングと駆動輪の滑り出しが許容されるため、大幅にスポーティーなドライビングスタイルが可能です。その結果、サーキットなどの安全な環境でレースにより近いドライビング体験が可能です。

スポーツクロノパッケージは「ノーマル」、「スポーツ」、「スポーツプラス」および「インディビジュアル」の設定でニューポルシェ718 GTS 4.0のスポーツ性能をさらに強化します。これらは直径360mmのGTスポーツステアリングホイールに人間工学的に配置されたモードスイッチを使ってドライバーがステアリングホイールから手を放すことなく作動させることができます。それぞれのプログラムは、エンジンのレスポンス、パワーステアリング、アクセルペダル、PASMサスペンションシステム、スポーツエグゾーストシステムのダンパーコントロール、オートスタート/ストップ機能およびリトラクタブルリアスポイラーに影響を与えます。例えばスポーツプラスモードは、ポルシェ718 GTSをサーキットで使用するために調整されています。個別のモードに、ユーザーが自分のセッティングを定義することもできます。また、トラックプレジジョンアプリもスポーツクロノパッケージの一部に加えられています。

標準装備のポルシェトルクベクトリング(PTV)および機械式リアアクスルディファレンシャルロックも、パフォーマンスとドライビングプレジャーにプラスの効果をもたらします。コーナー進入時に内側のリアホイールにブレーキパルスを加えることで車体の垂直軸周りに角運動量が生じ、ステアリング精度および俊敏性が高まります。タイトコーナーからの脱出時には、機械式ディファレンシャルロックが外側のホイールにより大きなパワーを配分し、トラクションが増大します。その結果、前後方向および横方向のダイナミクスが高まり、パフォーマンスが向上するとともに、より大きなドライビングプレジャーが得られます。

ポルシェアクティブドライブマウントは、スポーツクロノパッケージのもうひとつの特別な装備です。これらは、エンジン/トランスミッション付近の振動を最小化し、ドライブトレインの総質量変化によってドライビングダイナミクスに影響を与えるような挙動を抑制します。このようにアクティブドライブマウントは、ハードとソフトトランスミッションマウントのそれぞれの長所を活かします。高速コーナーおよび荷重変化時のより精確で安定したハンドリングと、悪路での高い走行快適性を実現しています。

他の718モデル同様、GTS 4.0には電気機械式パワーステアリングが装備されています。ケイマンおよびボクスターの先代モデルと比べて、ステアリングレシオが10%ダイレクト寄りに変更されたため、より俊敏なハンドリングとなっています。ステアリングギアは911ターボのものを採用し、360mm径のGTスポーツステアリングホイールは918スパイダーのデザインをベースとしています。

大型化されたブレーキシステム

強化されたパワフルなねずみ鋳鉄製ブレーキシステムは一貫して大きな制動力を発揮し、718 GTS 4.0モデルのスポーツカーらしい特性を強調します。フロントアクスルのブレーキキャリパーは6つのピストンでパッドをブレーキディスクに押し付け、リアには4ピストンキャリパーが装備されます。コンポジットブレーキディスクのサイズは、フロント350 x 34mm、リア330 x 28mmとなっています。最適な放熱のために、クロスドリルドのベンチレーテッドディスクが採用されています。ポルシェは、718モデルにマルチコリジョンブレーキも装備しています。これは、1次衝突後に自動的に制動を行い、エアバッグを展開して2次衝突の被害を軽減します。718 GTS 4.0モデルには、ポルシェセラミックコンポジットブレーキ (PCCB)もオプションで装備できます。フロントアクスルでは、350 x 34mmのブレーキディスクにイエロー塗装の6ピストン固定式キャリパーが組み合わされます。リアには350 x 28mmのディスクと4ピストン固定式キャリパーが使用されています。718 GTS 4.0には、サテングロスブラックの20インチアルミホイールが標準装備されます。専用のフロント235/35 ZR 20およびリア265/35 ZR 20のスポーツタイヤが路面を捉えます。

デザインおよびインテリア装備

エクスクルーシブなパッケージの卓越したスポーツ性

2シーターの718 GTS 4.0は精巧にアクセントを加えるデザイン要素で、特別なスポーツ性を表現します。これまでのポルシェGTSモデルと同じように、ブラックのディテールが重要な役割を果たします。例えば、一部がブラックのスポーツデザインフロントエプロンとそのリップスポイラー、および完全にダークなエアインレットが、さらに逞しい外観を作り出しています。バイキセノンヘッドライトとティンテッド加工されたフロントライトモジュールも、アクセントを付加します。これらには、ポルシェダイナミック ライトシステム (PDLS)、またはLEDヘッドランプとの組み合わせたではPDLS Plusを装備することもできます。サイドビューでは、10本スポークデザインのサテングロスブラックの20インチ アルミホイールが特徴です。スポークの間からは、レッドのキャリパー、もしくはPCCBセラミックブレーキシステム装備の場合にはイエローのキャリパーが覗きます。リアで特に目立つ特徴は、718スパイダーおよび718ケイマンGT4由来の新型スポーツエグゾースト システムです。新デザインのロワリアセクションは718ボクスターGTSおよび718 ケイマンGTSのレタリング同様にブラックで、2本出しテールパイプが配されます。ダークティンテッドLEDテールライトおよびドアのブラックの「GTS 4.0」ロゴが外観を完成させます。

ポルシェ718 GTS 4.0モデルのインテリアでは、エレガントなアルカンターラ®がスポーティーな雰囲気を作り出しています。このブラックのファブリックは、2-way電動調節式のスポーツシート プラスのセンターパネルとステアリングホイールのリム、センターコンソールおよびシフトレバー、さらにアームレストおよびドアのクローズハンドルに使用されています。718ケイマンGTS 4.0では、Aピラーおよびブルーライニングもアルカンターラ仕上げとなります。丸型メータパネルのダイヤルもブラックとなっています。ハイグロスシルバーのトリムストリップおよびエレメントが、ブラックのコントラストとなります。オプションで、ブラッシュド加工のブラック陽極酸化処理アルミニウムデザインに変更することも可能です。ヘッドレストにはGTSのエンブレムがエンボス加工で施され、フロアマットにも同エンブレムがブラックで刺繍されています。また、ドアエントリーガードには、「Boxster GTS」または「Cayman GTS」のモデル名があしらわれます。車をスタートアップすると、標準装備のポルシェコミュニケーションマネジメント (PCM) のTFT画面にGTSロゴが表示されます。

オプションのGTSインテリア パッケージを装備すると、追加のコントラストカラーが加わります。カーメインレッドまたはクレヨンを選択でき、レブカウンター、シートベルト、ヘッドレストの刺繍のGTSエンブレムとブラックボーダーのフロアマットのPorscheロゴを含むすべてのデコラティブシームにアクセントを加えます。センターコンソールのトリムだけでなく、トリムストリップおよびトリムエレメントはカーボン製となります。

ポルシェコミュニケーションマネジメント： 操作が簡単なインフォテイメント

718 GTS 4.0モデルには、ポルシェコミュニケーションマネジメント(PCM)も標準装備されます。オンラインナビゲーションモジュール、ボイスコントロールおよびPorsche Connectは、オプションで装備可能です。PCMには、近接センサーが組み込まれた高解像度の7インチタッチパネル式ディスプレイが採用されています。これは、スマートフォンのようにマルチタッチジェスチャーで簡単にストレスなく操作が可能です。携帯電話およびスマートフォンも、WLAN経由でオプションの接続プラスモジュールを使って統合することができます。また、オプションのリアルタイム交通情報により、ナビゲーションの信頼性が高まります。これは、現在の交通状況の概要を表示し、それを反映したルート修正が可能です。その他のPorsche Connectサービスもご利用いただけます。日本仕様にはリアルタイム交通情報を備えたオンラインナビゲーションモジュール、ボイスコントロール、Porsche Connectが標準装備に含まれます。

提供される国別、モデル別のConnectサービス詳細については、 www.porsche.com/connectをご覧ください。

オプション装備を選択すれば、ポルシェ718 GTS 4.0でさらに音楽を愉しむことができます。10チャンネルのBOSE®サラウンド サウンド システムは、特許取得済みの100Wハイパフォーマンスウーファーを含む10基のスピーカーで構成されます。フルアクティブのコントロールシステムは、それぞれのスピーカーを室内に合わせて最適に調整します。システムの総合出力は505Wです。また、ポルシェ718専用に調整されたBurmesterハイエンド サラウンド サウンド システムは、さらに高いオーディオ性能を備えます。このシステムは、300WクラスDアンプ搭載のアクティブサブウーハーを含む12基のスピーカーを備え、ダイヤフラムの合計面積は1,340cm²となります。周波数範囲は35Hz~20kHzで、12チャンネルのアンプの合計出力は821Wです。

オプションのアシストシステム - より高いパフォーマンスのためのより高い安全性

718 GTS 4.0モデルには、マルチコリジョンブレーキなど、多数の安全システムが標準装備されます。このシステムは、1次衝突後に自動的に制動を行い、2次衝突の被害を軽減します。ポルシェスタビリティマネジメント(PSM)によって、限界域での走行中にも、車両のコントロールを容易に維持できます。オプションのクルーズコントロールは、下り坂で設定した速度を超えると、緩やかにブレーキをかけます。レーンチェンジアシストは、複数車線の道での安全性を高めます。このシステムは、15km/h以上で走行している場合にリアのレーダーセンサーを使って、車両後方およびブラインドスポットを監視します。30~250km/hでの走行中、このアシストシステムは、後方から接近する車両またはブラインドスポットに入ろうとしている車両があれば、ミラーフィニッシャーの警告灯で知らせます。警告灯は、ドライバーがターンインジケーターを操作するか、システムが車線変更を検出すると点灯します。レーンチェンジアシストは、特に高速道路での快適性と安全性を高めます。これは、車両のコントロールには介入せず、いつでもオフにすることができます。

新たなコミュニティーアプリ：“Roads by Porsche”

ROADSは、ドライビングを愛する方々のための新しいオンラインコミュニティです。このコミュニティは、車のメーカーやモデルに関係なく、世界中の熱狂的なドライバー同士を結びつけ、彼らのドライビングに対する情熱を分かち合うことができます。この無料アプリを使って世界中の最も壮大なドライブルートを検索することができ、ドライブによる次の冒険を計画することが容易になります。

56カ国以上から約10万人にのぼる愛好家がおのののベストドライブを撮影・共有することで、世界最大規模のユーザ発信による壮大なドライブコースのコレクションとなっています。Apple CarPlayをサポートしたアプリ内の独自デザインによるナビゲーションにより、ROADSは便利な音声ルート案内を提供しています。革新的なルート作成機能が任意に選択された出発地点と目的地の間にある、ドライブする価値のあるルートを瞬時にユーザに提案します。また、内蔵のデジタルマガジン、DESTINATIONSには熱狂的なドライバーやドライブルートについての特集記事が掲載され、次のドライブへの刺激となります。

ドライブを愛するすべての人のためのROADSアプリは、AppStoreから無料でダウンロードすることができます。